

2017年 10月 11日

RubyWorld Conference 2017で mruby/c について発表します

島根県松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ4F
公益財団法人しまね産業振興財団
しまねソフト研究開発センター 担当：徳田
連絡先：0852-61-2225 e-mail：itoc@s-itoc.jp

しまねソフト研究開発センター（ITOC：アイトック）は、11月1日（水）・2日（木）に開催される RubyWorld Conference 2017 において、しまねソフト研究開発センターと国立大学法人九州工業大学が共同研究開発を行う mruby/c（エムルビー・スラッシュシー）について講演します。

【講演概要】

- 演題：「小型 IoT デバイス向けの開発言語「mruby/c」
- 日時：2017年11月1日（水）13:40-14:10
- 演者：田中 和明（九州工業大学情報工学部 准教授）
東 裕人（しまねソフト研究開発センター 専門研究員）
- 内容：継続的な IoT デバイスの運用には、省電力小型デバイスのソフトウェア開発が不可欠です。組み込みソフトウェア開発の中でも厳しい制約のソフトウェア開発を簡単に実現するため、mruby/c の利用を提案します。
今回の講演では、mruby/c の実行の仕組みとソフトウェア開発手法、mruby/c を使った事例を紹介します。

【RubyWorld Conference 2017】

- 会期：2017年11月1日（水）・2日（木）
- 会場：島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」3階 国際会議場
- 主催：RubyWorld Conference 開催実行委員会